

令和8年度 江戸川区立篠崎小学校 人権教育 年間指導計画 (第6学年)

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	自分のよいところや友達のよいところを紹介し合い、互いのよさを認め合う。				自分や友達のよいところを発見し、互いに紹介しあい、より仲を深める。						
各教科・読書科	国語 主人公の心情を想像し、その移り変わりを読み取る。	体育 表現運動を通して友達と一緒に活動することの良さを理解する。				音楽 演奏や合唱を練習し、みんなで合わせることの楽しさに気付く。		国語 登場人物の生き方に共感する。	社会 外国の人々も同じ地球に住む仲間として大切にしようとする。		
	家庭科 家族の一員として、自分にできる仕事を増やそうとする態度を養う。	理科 生命を尊重しようとする態度を養う。		社会 様々な立場の人々や高齢者の願いを知る。	体育 班でゲームの作戦を立てたり、アドバイスをし合ったりすることを通してお互いのよさを認め合う。						
外国語科 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。											
特別の教科 道徳	相互理解 異なる意見をもつ相手に対して互いの立場や考えを尊重することの大切さに気付く。	友情,信頼 友達と互いに信頼し学び合って友情を深めることの大切さに気付く。	公正,公平 いじめを傍観するひきょうさに気付き、誰に対しても平等な態度で接することの大切さに気付く。	規則の尊重 法やきまりの意義について理解を深め、自他の権利を大切にすることについて考える。	友情,信頼 異性間であっても、互いに信頼し、学び合うことによって絆を深めることに気付く。	自然愛護 自然環境を守ることの大切さを理解する。	正直,誠実 どんなときでも自分の良心に従って生きることの大切さに気付く。	公正,公平 様々な差別の実態に気付き、互いの人権を認め合うこと大切さについて考える。	生命の尊さ 生を全うする大切さについて考えを深める。	国際理解 他国の人々や文化について理解し、日本人としての自覚をもって国際親善に努める態度を養う。	感謝 日々の生活が家族や多くの人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに気付く。
特別活動	全校遠足 異学年で仲良く交流し、活動する。	あいさつ運動(通年) 児童一人一人が気持ちの良いあいさつをすすんで行き、心の健全な成長を促進する。			凧揚げ 地域の伝統的な凧作りや凧揚げを体験することによって、伝統行事や自分たちの住む地域社会の良さを知る。		ユニセフ募金 活動を通して世界の子供について知り、理解を深める。			お世話になった先生方や保護者・地域の方へ感謝の気持ちを表す。	
なかよし班活動 班のリーダーとして活動することを通して、高学年としての自覚をもち、自己有用感を高める。											
その他	1年生を温かく迎えることで他人を思いやる心を育てる。	L-GATE (年間) 学校生活への適応調査を行う。	ふれ合い月間 いじめの未然防止のためのアンケート実施。 あいさつの花運動	個人面談 家庭との連携を密にし、児童一人一人の実態を把握する。			ふれ合い月間 いじめの未然防止のためのアンケート実施。 いいところ探し活動	個人面談 家庭との連携を密にし、児童一人一人の実態を把握する。	人権週間 (12月) 人権についての話を朝会で行う。 人権感覚を高める。	ふれ合い月間 いじめの未然防止のためのアンケート実施。 ふわふわ・ちくちく言葉	

